

# ライフサイエンス アントレプレナー入門塾2026

2026/8/21~12/11 第2,4金曜日 18:00~20:30

## 講座概要

2026年で15年目を迎え、進化を続けるバイオビジネス講座です！

大学・研究機関・産業界の第一線で活躍する講師陣から、専門分野の入門的な知識を講義とグループワークでわかりやすく学べます。最先端の外部研究施設を見学できるのも、この講座ならではの魅力です。

ライフサイエンスビジネス全般の現状・課題のほか、起業・事業開発に役立つ知財の知識やマインドセットに加えて、今年度は各講義に「実務でのちょっとした生成AI活用ヒント」をプラスし、スタートアップで生成AIの導入を担当するスタッフからの、現場のリアルなAI体験談も共有予定です。

毎回の交流会や修了生が集まる同窓会など、講師陣を含めた長く続く繋がり（エコシステム）を得る機会もご活用いただけます。すでにスタートアップに参画されている方から、起業を視野に入れて情報収集している方まで、幅広く受講をおすすめする講座です。

## 対象者

- ・これから起業しようと考えている方
- ・企業内起業担当者
- ・創薬、医療機器開発などに関わる研究者
- ・バイオ系スタートアップの経営人材・社員  
（※リソース不足をAI活用で補いたい方）
- ・起業やスタートアップへの参画を目指す学生

## 受講料金

社会人：20,000円  
学 生：5,000円 ※社会人学生は除く

## 開催場所

大阪イノベーションハブ  
グランフロント大阪 タワーC 7階

## 日程

2026年8月21日～12月11日 第2,4金曜日  
18:00～20:30（交流会19:30～20:30）  
詳細日程は2ページ目参照

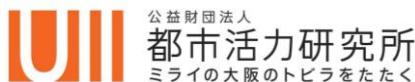
## お申込み・詳細

<https://uii-le-2026.peatix.com/>

上記のURL、QRコードからPeatixにアクセス  
いただき、お申込みいただけます。  
講師のプロフィール、講義内容などもご確認  
いただけます。



主催



共催



OSAKA  
INNOVATION  
HUB

協力



後援

関西イノベーションイニシアティブ (KSII), バイオコミュニティ関西 (BiocK),  
大阪ベンチャー研究会










## プログラム日程 18:00~20:30 (交流会19:30~20:30)

各回講義 90分 + 交流会 60分の合計 2時間30分の講座です。

交流会では軽食をご提供いたします。講師や受講生同士での交流を深めていただけます。

10月3日(土)はポートアイランドにある神戸大学メドテックイノベーションセンターへの内部見学会を兼ねた講義となります。その際に同窓会も実施いたします。

★はグループワーク

- |         |      |  |   |
|---------|------|--|---|
| 8 / 21  | Fri. | 「ベンチャースピリットとイノベーション」★<br>株式会社創晶 代表取締役社長<br>株式会社dotAqua 代表取締役社長 安達 宏昭 氏   |    |
| 9 / 4   | Fri. | 「アカデミア発バイオベンチャーのつくりかた」<br>京都大学イノベーションキャピタル株式会社 執行役員 八木 信弘 氏              |    |
| 9 / 18  | Fri. | 「人と組織を動かすプレゼンテーションの極意」<br>株式会社Smart Presen 代表取締役 新名 史典 氏                 |    |
| 10 / 3  | Sat. | 「医療機器開発の現状と課題」 + 見学会・同窓会 @神戸大学MIC 14時~18時<br>神戸大学医学部医療創成工学科 特命教授 保多 隆裕 氏 |   |
| 10 / 16 | Fri. | 「デジタルセラピューティクス (DTx) の開発と事業化」<br>株式会社asken 法人事業部 部長 松尾 恵太郎 氏             |  |
| 10 / 30 | Fri. | 「バイオ・ヘルスケアスタートアップのための知財・契約戦略」<br>STORIA法律事務所 パートナー弁護士 柿沼 太一 氏            |  |
| 11 / 13 | Fri. | 「デザイン思考入門~共感から課題を設定し、アイデアを生む~」★<br>神戸大学医学部医療創成工学科 特命教授 祇園 景子 氏           |  |
| 11 / 27 | Fri. | 「事業化を目指す研究者のための特許と契約」<br>東北大学病院・臨床研究推進センター 知財部門長 浅野 滋啓 氏                 |  |
| 12 / 11 | Fri. | 「チーミングワークショップ」★<br>神戸大学医学部医療創成工学科 特命教授 保多 隆裕 氏                           |  |

## 登壇講師紹介

8 / 21

### 「ベンチャースピリットとイノベーション」

安達 宏昭（あだち ひろあき）氏

株式会社創晶 代表取締役社長

株式会社dotAqua 代表取締役社長



#### 経歴

2003年 大阪大学大学院工学研究科博士後期課程 電気工学専攻 修了、博士(工学)、同工学研究科 助手  
2005年 株式会社創晶 代表取締役社長  
2011年 社会福祉法人あおば福祉会 理事  
2016年 株式会社dotAqua 代表取締役社長  
2016年 大阪大学大学院工学研究科 招へい教授  
2020年 一般社団法人日本MA-T工業会 専務理事 兼 事務局長  
2021年 大阪大学大学院薬学研究科 特任教授

#### 講義概要

失敗を恐れずにチャレンジを続け、いろいろと行動できるマインドが、ベンチャースピリットであると定義すれば、日常のあらゆる場面に活用できる心構えだと考えられる。このマインドを獲得できれば、ベンチャー起業という限られた目標ではなく、人生を楽しく、今を大切に生きることにつながるのではないかと思います。

ベンチャー起業には、心理的な不安がマイナス要因として立ちはだかることが多く、特に日本は、起業に対するネガティブな印象が強いと感じる。その壁を打ち破るためには、個人のメンタル状態を良くする必要がある。私はメンタルトレーニングにより、起業を後押しされた経験を有することから、その重要性を肌で感じている。私のメンタリティの変化を理解することで、ベンチャースピリットについて深く学ぶ機会にしていただければ幸いです。

また、ベンチャースピリットがイノベーション創出に寄与し、新しい仕組みのベンチャーを誕生させ、技術が社会実装された事例を紹介する。オープンイノベーションの推進により、広範な領域で、加速度的に進展・発展しており、参考となる情報を提供したい。

9 / 4

### 「アカデミア発バイオベンチャーのつくりかた」

八木 信弘（やぎ のぶひろ）氏

京都大学イノベーションキャピタル株式会社 執行役員 投資第一部長

京都大学 成長戦略本部 エコシステム構築領域 副統括



#### 経歴

アカデミア発ディープテック投資を統括する投資部長。  
基礎研究成果を起点とした創業・事業家を強みとし、  
京都フュージョニアリング、LegalOn Technologies等を擁するポートフォリオを構築。  
京大起業家クラブECC-iCAP創設者。  
研究所・製薬企業で新事業創出を主導し、現在も化学・医学の教育研究に従事。  
博士（薬学）

#### 講義概要

あなたが薬局で支払った薬代がどのように医薬品の研究開発に再投資されるのかを辿りながら、医薬品業界の経済学の基礎を学びます。

また、アカデミアシーズの社会実装において備えておくべきスタートアップ側の考え方や落とし穴についてケーススタディを基に講義します。

## 登壇講師紹介

9 / 18

「人と組織を動かすプレゼンテーションの極意」

新名 史典（しんみょう ふみのり）氏

株式会社Smart Presen 代表取締役



### 経歴

1997年 大阪府立大学（現大阪公立大学）大学院農学研究科修了  
サラヤ株式会社にて営業、マーケティング、商品開発の仕事に携わる。  
2011年10月に独立起業し、プレゼンテーションを軸として、企業や自治体の研修、新規事業創出のワークショップの講師として活動。年間300本近い登壇を実施している。  
2022年に癌で闘病生活を送るも、退院時期について主治医にプレゼンし、希望通りの退院を勝ち取った。

### 講義概要

すばらしい技術や研究成果も、それが社会に伝わり、理解され、活用されてはじめて価値を持ちます。特にライフサイエンス分野においては、高度で専門的な内容を、異なる立場の人にわかりやすく伝え、共感を得ることが求められます。

「伝える」と「伝わる」は異なります。相手の理解度や関心に合わせて、伝え方を設計することが不可欠です。

本講義では、研究・技術を社会実装につなげるためのプレゼンテーションの考え方と具体的な準備方法、さらに限られた時間で意思決定を促すための資料の作り方・見せ方について学びます。

1. 伝えると伝わるの違い
2. 伝わるプレゼンストーリーのフレームワーク
3. 伝わるための見せ方の工夫
4. 人と組織を動かすために

10 / 3

「医療機器開発の現状と課題」 / 「チーミングワークショップ」

保多 隆裕（やすだ たかひろ）氏

神戸大学 医学部医療創成工学科 特命教授

未来医工学研究開発センター 機器開発推進部門長

医学部附属病院 医工探索創成センター 副センター長



### 経歴

内資・外資の製薬会社で10年余り創薬研究に従事した後に退職。海外の大学院で博士号を取得し、上席研究員として研究活動を行った。帰国後は神戸大学医学部附属病院で医薬品、医療機器などのトランスレーショナルリサーチを主導し、現在は神戸大学大学院医学研究科に本年度新設した国内初の医療機器開発人材育成を目指した医療創成工学専攻（修士、博士）において、医療機器開発を実践しながら人材育成を実施している。

### 講義概要

#### ◇医療機器開発の現状と課題

わが国の医療機器市場規模はおよそ3兆円で、年々拡大しているものの、欧米や新興国に比べてその成長率は低く、数年のうちに中国に追い抜かれるのは確実です。加えて国内市場の多くは欧米製品で、特に治療系機器の輸入依存度は際立っており、医療機器の貿易収支は1兆円規模の大幅赤字です。

講義では医療機器の開発のプロセスおよび日本の医療機器産業の現状と課題、さらには医療機器産業のエコシステムについて解説します。

#### ◇チーミングワークショップ

「レゴ®ブロック」で有名なLEGO®社が開発したメソッドによるワークショップ※です。「レゴ®ブロック」を用いて頭の中のイメージをカタチにしていくことで、言語化が難しいことや普段表現しにくい想いやビジョンを表現します。作った作品を基に対話することで、チームビルディングやコミュニケーションの促進、組織としての戦略づくりに役立ちます。

# ライフサイエンス・アントレプレナー入門塾2026

## 登壇講師紹介

10 / 16

「デジタルセラピューティクス (DTx) の開発と事業化」

松尾 恵太郎 (まつお けいたろう) 氏

株式会社asken 法人事業部 部長



### 経歴

日本ベーリンガーインゲルハイムでMRとしてキャリアをスタート。その後バイオジェン、アルナイラム、アムジェンなどで希少疾病医薬品のブランドマネージャーを経験した後、2023年1月askenに参画。日本デジタルヘルス・アライアンス (JaDHA) にて「デジタル医療サービスの円滑な利活用に向けた基幹プラットフォーム構築WG」のリーダー企業としての活動も経験。現在は法人事業部の責任者として健康経営事業・特定保健指導事業を管掌する。

### 講義概要

本講義では「デジタルセラピューティクス (DTx) 開発と事業化」をテーマに、一般的なITアプリと医療機器における開発手法の違いや、薬事承認・保険収載に向けた高いハードルなど、社会実装に向けたリアルな課題と、デジタル治療がもたらす医療の質向上への期待について解説します。

10 / 30

「バイオ・ヘルスケアスタートアップのための知財・契約戦略」

柿沼 太一 (かきぬ まいち) 氏

STORIA法律事務所 パートナー弁護士



### 経歴

2000年弁護士登録。専門分野はディープテック・スタートアップ法務、AI・データ法務。経済産業省「AI・データ契約ガイドライン」検討会検討委員 (?2018.3)。「第2回 IP BASE AWARD」知財専門家部門グランプリを受賞 (2021)。日本ディープラーニング協会 (JDLA) 理事 (2023.7?) 日本データベース学会理事 (2020.8?)。主な著書として、『機械学習工学 (機械学習プロフェッショナルシリーズ)』 (講談社、2022年)、『60分でわかる! 最新 著作権 超入門』 (技術評論社、2024年)、『ディープテック・スタートアップの知財・契約戦略』 (中央経済社、2024年)。「AIと法 実務大全」 (日本加除出版、2025年)

### 講義概要

バイオ・ヘルスケア領域のスタートアップにとって、知的財産と契約は事業の成否を左右する最重要テーマです。優れた技術やアイデアがあっても、知財戦略が不十分なまま大企業との交渉に臨めば、本来自社が持つべき権利を失いかねません。

本講義では、前半60分の講義パートで、スタートアップが押さえるべき知財戦略の全体像 (特許出願・ライセンス・秘密保持) と、NDA、共同研究開発契約、ライセンス契約、投資契約といった主要契約タイプのチェックポイントや交渉上の落とし穴を、具体的事例を交えて解説します。

後半30分のワークショップでは、大手企業との共同研究開発交渉を想定したシナリオを用い、スタートアップ側・大企業側に分かれてロールプレイ形式で交渉を体験していただきます。知財の帰属やライセンス条件、秘密保持の範囲など、実務で直面する交渉ポイントを、手を動かしながら学べる構成です。研究成果を事業につなげることを目指す研究者や起業家の皆様にとって、実践的なヒントとなる講義を目指します。

ライフサイエンス・アントレプレナー入門塾2026

## 登壇講師紹介

11 / 13

「デザイン思考入門～共感から課題を設定し、アイデアを生む～」

祇園 景子（ぎおん けいこ）氏

神戸大学医学部医療創成工学科 特命教授



### 経歴

神戸大学大学院自然科学研究科博士前期課程修了。福山大学博士学位論文提出。博士（工学）。  
神戸理化学研究所発生・再生科学総合研究センター、神戸大学遺伝子実験センター、サントリーホールディングス株式会社植物科学研究所、滋賀医科大学バイオメディカル・イノベーションセンター、神戸大学大学院工学研究科、神戸大学V.Schoolなどを経て、現職。

### 講義概要

一言で「デザイン」といっても、服飾や建築、グラフィックなど多様な分野で用いられますが、広義には「正解が一つではない課題に対し、多様な視点から実現可能な解を見つけだすこと」と捉えることができます。

本ワークショップでは、この考え方を基盤としたデザイン思考のエッセンスを取り入れ、「共感」「課題設定」「アイデア創出」の3ステップを実践的に体験します。ユーザーの視点に立って問題を捉え、表面的なニーズの背後にある本質的な課題を言語化します。その上で導いた問いを起点に、多様な視点からアイデアを広げ、解決策を発想していきます。グループワークを中心に進行するため、初學者でも無理なく理解できます。

多様な参加者との対話を通じて、新たな視点や発想が生まれるプロセスを体感してください。

11 / 27

「事業化を目指す研究者のための特許と契約」

浅野 滋啓（あさの しげひろ）氏

東北大学病院・臨床研究推進センター 知財部門長（特任教授）

国立循環器病研究センター 理事長特命補佐

（元 武田薬品工業・知的財産部 シニアマネージャー）



### 経歴

1987年 京都大学大学院・農学研究科農芸化学専攻 修士課程修了  
1988年 武田薬品工業株式会社 生産技術研究所・バイオ技術センター 研究員  
2000年 武田薬品工業株式会社 知的財産部・知財情報グループ 主席部員（係争訴訟担当）  
2002年 Takeda Europe R&D Center（ロンドン駐在、3年）  
2005年 武田薬品工業株式会社 知的財産部 シニアマネージャー  
2015年 武田薬品工業株式会社 Strategy & Operations, Director  
2017年 九州大学・先端融合医療創成センター 特任准教授  
2019年 藤田医科大学・産学連携推進センター 教授  
2020年 国立循環器病研究センター 産学連携本部長（2025年5月～現在 同センター 理事長特命補佐）  
2025年 東北大学病院・臨床研究推進センター 開発推進部門 特任准教授  
2026年 東北大学病院・臨床研究推進センター 知財部門 部門長（特任教授）

### 講義概要

様々な大学や企業との多数のコラボレーションを推進してきた実際の体験を踏まえ、研究開発から事業化における知財戦略や契約交渉を中心に、企業の知財戦略は大学等のそれとどこが違うのか、企業はどんな点を重視しているか、企業とアカデミアの産学連携・企業間の共同研究開発を如何に上手く進めるか等、具体的事例も交えてお話しします。

研究成果を事業につなげ成功させる上で、特許の観点で先ず考えるべき重要ポイント2つ、また、研究開発、事業開発、企画、営業その他、あらゆる部門の方々も、（法律の条文や契約書の文言など難しいことは分からなくても）、最低限ここだけは押さえておきたい特許や契約のエッセンスについて、皆様と一緒に考えたいと思います。

# ライフサイエンス・アントレプレナー入門塾2026